

(3) 基本目標 3

まちの資源や持ち味を、活力に換えていくまちづくり

活

【音】 カツ

【訓】 いきる、いかす

【選定理由】

「活性化、活気ある」のほかに「新鮮な」という意味も。また、美幌町に喝（活）を入れたいという気持ちも込めて。

- ・基幹産業である農林業を活かし、次の 10 年を見据えながら産業の裾野を拡大し、経済波及効果や雇用の創出につながる取り組みを積極的に進め、企業が伸びるまちをめざします。
- ・美幌町内で起業したいという人を支援するとともに、美幌町内で働いている人達が、生き活きと楽しく働けるまちをめざします。
- ・日常の買い物環境がより楽しく、便利に感じられる、活気あるまちづくりをめざします。
- ・美しい自然、新鮮な農産物や食、交通の要衝という恵まれた立地など美幌町の特長を観光振興で積極的に活かし、行ってみたいと思われるまちをめざします。
- ・まち全体の創意工夫により、地域資源を活かした特産品の開発や地産地消の推進、来訪者の滞在促進などを進め、地域経済の循環を活発にし、まちの活力につなげます。

3 まちの資源や持ち味を、**活**力に換えていくまちづくり

3-1 雇用の拡大、安定

施策数	事業数	事業費合計（千円） （H30～H32）	事業費合計（千円） （H30）	事業費合計（千円） （H31）	事業費合計（千円） （H32）
6	12	106,365	36,787	36,789	32,789

【指標】

指 標 名	現 在 値		前期（H30）	中期（H34）	後期（H38）
町内に進出した企業数 （指定管理者等含む）	H26	0社	1社	2社	3社
季節労働者の動向 （通年雇用者数の増加）	H25	579人	550人	510人	480人

【施策】

施 策 名 称	掲載ページ
(1)企業誘致の推進	152
(2)地元企業の育成	153
(3)雇用、労働対策の推進	154
(4)（人材）登録制度による雇用促進支援	155
(5)起業や新たな事業化、販路拡大の促進	156
(6)地域資源を活用し、若者の雇用の場を創出	157

3-1 雇用の拡大、安定

(1)企業誘致の推進

事業名		事業概要		
事業No.	225	町外からの企業誘致を進め、雇用の場の確保、町内経済の活性化を図る。		
企業誘致推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	企業情報収集 美幌町の宣伝		企業情報収集 美幌町の宣伝	企業情報収集 美幌町の宣伝
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.	226	農林畜産物などの地域資源関連産業や地域の特性（災害の少なさ等）を活かし、データセンターやバックアップセンター等情報関連産業の誘致を進める。		
情報関連産業誘致推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	企業情報の収集 美幌町の宣伝		企業情報の収集 美幌町の宣伝	企業情報の収集 美幌町の宣伝
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要					
事業No.							
マニフェスト							
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度		
	千円		千円		千円		
グループ名				3年間の事業費		千円	

3-1 雇用の拡大、安定

(2)地元企業の育成

事業名		事業概要		
事業No.	227	商工会議所等と連携し、町内企業の経営相談・指導を行う。		
商工業関係団体連携強化事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	商工会議所等との連携により相談・指導の強化		商工会議所等との連携により相談・指導の強化	商工会議所等との連携により相談・指導の強化
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要	
事業No.	228	店舗リフォーム、起業家支援事業等において発注業者を原則町内業者とし町内経済の活性化を図る。	
地域経済活性化事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	各種補助制度において発注先を町内業者とする。	各種補助制度において発注先を町内業者とする。	各種補助制度において発注先を町内業者とする。
	千円	千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費

事業名		事業概要	
事業No.			
マニフェスト			
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	千円	千円
グループ名		3年間の事業費	千円

3-1 雇用の拡大、安定

(3)雇用、労働対策の推進

事業名		事業概要		
事業No.	229	職業訓練・研鑽の場を提供するため美幌町職業訓練センターを運営し、労働者の資格取得・技能向上を推進し、労働者の生活安定を図る。		
職業訓練推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	美幌職業訓練協会への運営補助金 北見地域職業訓練センターへの負担金 管内職業能力開発協会への負担金 優秀技能功労者表彰 ものづくりフェスタ補助金		美幌職業訓練協会への運営補助金 北見地域職業訓練センターへの負担金 管内職業能力開発協会への負担金 優秀技能功労者表彰 ものづくりフェスタ補助金	美幌職業訓練協会への運営補助金 北見地域職業訓練センターへの負担金 管内職業能力開発協会への負担金 優秀技能功労者表彰 ものづくりフェスタ補助金
	2,197 千円		2,197 千円	2,197 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	6,591 千円

事業名		事業概要		
事業No.	230	北国特有の寒冷積雪の気象条件のため季節的雇用を余儀なくされている季節労働者の生活の安定を図るもので、就労機会の提供と通年雇用化の促進の2つを柱として推進する。		
季節労働者雇用対策事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	季節労働者雇用対策事業 美幌・津別地域季節労働者通年雇用促進支援協議会への負担金		季節労働者雇用対策事業 美幌・津別地域季節労働者通年雇用促進支援協議会への負担金	季節労働者雇用対策事業 美幌・津別地域季節労働者通年雇用促進支援協議会への負担金
	15,590 千円		15,592 千円	15,592 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	46,774 千円

事業名		事業概要		
事業No.	231	町内在住の勤労者で住宅を新築又はリフォームするものに対して資金を貸付けするもので、町が金融機関にその資金の一部を預託し、低利率での貸付を可能とすることで、勤労者の持ち家の促進を図る。		
勤労者住宅建設資金貸付事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	勤労者住宅建設資金貸付金		勤労者住宅建設資金貸付金	勤労者住宅建設資金貸付金
	15,000 千円		15,000 千円	15,000 千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	45,000 千円

3-1 雇用の拡大、安定

(4) (人材) 登録制度による雇用促進支援

事業名		事業概要	
事業No.	232	ハローワークとの連携を図り、就職希望者と求人企業とのマッチングにより、スムーズな雇用体制を作る。	
雇用促進支援事業			
マニフェスト	-		
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	ハローワークとの連携により求人情報の提供	ハローワークとの連携により求人情報の提供	ハローワークとの連携により求人情報の提供
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要	
事業No.			
マニフェスト			
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	千円	千円
グループ名		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要	
事業No.			
マニフェスト			
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	千円	千円
グループ名		3年間の事業費	千円

3-1 雇用の拡大、安定

(5)起業や新たな事業化、販路拡大の促進

事業名		事業概要		
事業No.	233	特産品等の販路拡大を推進するため、官民一体で取り組む。		
販路拡大促進支援事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	特産品等の販路拡大を推進するため、官民一体で取り組める仕組みを検討する。		平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。	平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.	234	町内で起業を図る事業者に対し、起業に必要な経費、店舗賃借料等の一部を補助することにより、多様な人材を確保し、地域の新たな雇用を創出するとともにまちのにぎわいを促し、もって地域経済の振興に寄与することを目的とする。		
起業家支援事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	2件×2,000千円		2件×2,000千円	
	4,000千円		4,000千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	8,000千円

事業名		事業概要	
事業No.	235	第1次産業と町内企業との連携により6次産業化を進める。	
産業連携支援事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	6次産業化の情報収集・提供	6次産業化の情報収集・提供	6次産業化の情報収集・提供
	千円	千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費

3-1 雇用の拡大、安定

(6)地域資源を活用し、若者の雇用の場を創出

事業名		事業概要	
事業No.	236	地域資源を活用し、若者の雇用の場を創出する。	
若年者雇用創出事業			
マニフェスト	○		
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	起業については商店街活性化促進事業の起業家支援事業により実施 商工業推進事務事業により東京事務所等との関係強化に努める。	起業については商店街活性化促進事業の起業家支援事業により実施 商工業推進事務事業により東京事務所等との関係強化に努める。	起業については商店街活性化促進事業の起業家支援事業により実施 商工業推進事務事業により東京事務所等との関係強化に努める。
	千円	千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費

事業名		事業概要	
事業No.			
マニフェスト			
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	千円	千円
	グループ名		3年間の事業費

事業名		事業概要	
事業No.			
マニフェスト			
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	千円	千円
	グループ名		3年間の事業費

3 まちの資源や持ち味を、**活**力に換えていくまちづくり

3-2 農業の振興

施策数	事業数	事業費合計（千円） （H30～H32）	事業費合計（千円） （H30）	事業費合計（千円） （H31）	事業費合計（千円） （H32）
8	49	1,281,381	386,024	468,552	426,805

【指標】

指 標 名	現 在 値		前期（H30）	中期（H34）	後期（H38）
農畜産物販売実績額	H20～H26 (7中5年)	9,747百万円	9,830百万円	9,915百万円	10,000百万円
新規就農者数 (新規農業従事者含)	H26	3人	3人	4人	5人

【施策】

施 策 名 称	掲載ページ
(1)農業生産環境の保全・整備	159～160
(2)担い手の育成確保と生産性の向上	161～164
(3)新たな農業の展開	165～166
(4)食の安全・安心対策の推進	167
(5)畜産の振興	168～169
(6)農業地域の土地利用	170
(7)生産基盤の保全・整備	171～177
(8)環境共生に向けた総合的な取り組み	178

3-2 農業の振興

(1) 農業生産環境の保全・整備

事業名		事業概要		
事業No.	237	安全安心な農作物の安定生産と品質保持を図るための優良種子確保は重要であることから、原採種圃を設置する生産者に対して、必要経費（農業費・抜取等の労賃）の一部を助成する。 平成18年に道産カボチャから食品衛生法に定める農薬残留基準値を超える農薬（ヘプタクロル）が検出されたため、安全性を確保するうえで収穫後において出荷前に実施する残留分析に対して支援を行う。（北海道→美幌町→農協）※間接補助		
優良農作物確保等対策事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	一般農作物原採種圃設置事業補助金 1,170千円 ヘプタクロル残留対策事業補助金 75千円		一般農作物原採種圃設置事業補助金 1,170千円 ヘプタクロル残留対策事業補助金 75千円	一般農作物原採種圃設置事業補助金 1,170千円 ヘプタクロル残留対策事業補助金 75千円
	1,245 千円		1,245 千円	1,245 千円
	グループ名 経済部・農政グループ		3年間の事業費	3,735 千円

事業名		事業概要		
事業No.	238	環境温暖化防止や生物多様性保全等に取り組む農業者団体等に対して、追加的なコストを支援することにより農業分野の有する環境保全機能を発展させる。 近年、堆肥等の使用量が著しく低下し土づくりがおろそかになる一方で、化学肥料・農薬への過度の依存による営農環境の悪化が見られるため、環境と調和のとれた持続的な農業生産に取り組む農業者団体等に対して支援する。		
環境保全型農業直接支援対策事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	環境保全型農業直接支援対策事業費補助金 かぼ-カロップの取組 (4,343a) 3,475千円 有機農業の取組 (5,986a) 4,789千円 リビングマルチ (360a) 288千円		環境保全型農業直接支援対策事業費補助金 かぼ-カロップの取組 (4,343a) 3,475千円 有機農業の取組 (5,986a) 4,789千円 リビングマルチ (360a) 288千円	環境保全型農業直接支援対策事業費補助金 かぼ-カロップの取組 (4,343a) 3,475千円 有機農業の取組 (5,986a) 4,789千円 リビングマルチ (360a) 288千円
	8,552 千円		8,552 千円	8,552 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	25,656 千円

事業名		事業概要	
事業No.	239	関係機関・団体と協力し農業用廃プラスチックの共同回収を行い、再資源化と不法投棄の防止を図り農村地区の環境保全に努める。	
農業生産活動環境対策事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	農業用廃プラスチック適正処理事業 年2回の回収（6月、11月）	農業用廃プラスチック適正処理事業 年2回の回収（6月、11月）	農業用廃プラスチック適正処理事業 年2回の回収（6月、11月）
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・農政グループ	3年間の事業費	千円

3-2 農業の振興

(1) 農業生産環境の保全・整備

事業名		事業概要		
事業No.	240	美幌町鳥獣被害対策実施隊によりエゾシカ等の駆除を実施し、農作業被害の減少を図る。		
農作物鳥獣被害対策事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	捕獲奨励金 (600頭×6000円×1/2) 1,800千円 ハンター保険料 (40名×5,270円×1/2) 106千円 維持費 (固定資産税相当額) 478千円 実施隊出動報酬 628千円 実施隊自動車等借上料 314千円		捕獲奨励金 (600頭×6000円×1/2) 1,800千円 ハンター保険料 (40名×5,270円×1/2) 106千円 維持費 (固定資産税相当額) 410千円 実施隊出動報酬 628千円 実施隊自動車等借上料 314千円	捕獲奨励金 (600頭×6000円×1/2) 1,800千円 ハンター保険料 (40名×5,270円×1/2) 106千円 維持費 (固定資産税相当額) 352千円 実施隊出動報酬 628千円 実施隊自動車等借上料 314千円
	3,326 千円		3,258 千円	3,200 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	9,784 千円

事業名		事業概要		
事業No.	241	鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律に基づき、野生鳥獣の保護管理や、有害鳥獣の駆除及び駆除の的確な指導を行う事業。 有害鳥獣駆除・捕獲業務（カラス・ヒグマ・キツネ等）、有害鳥獣駆除捕獲許可事務、有害鳥獣駆除に対する奨励、有害鳥獣駆除（カラス・ヒグマ・キツネ等）、狩猟者団体（猟友会）への育成・補助・指導、有害鳥獣駆除推進のための各種調査。		
有害鳥獣対策事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	有害鳥獣駆除（カラス・ヒグマ・キツネ等） 狩猟者団体（猟友会）への育成・補助・指導 有害鳥獣駆除推進のための各種調査		有害鳥獣駆除（カラス・ヒグマ・キツネ等） 狩猟者団体（猟友会）への育成・補助・指導 有害鳥獣駆除推進のための各種調査	有害鳥獣駆除（カラス・ヒグマ・キツネ等） 狩猟者団体（猟友会）への育成・補助・指導 有害鳥獣駆除推進のための各種調査
	1,160 千円		1,189 千円	1,189 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費	3,538 千円

事業名		事業概要	
事業No.			
マニフェスト			
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	千円	千円
グループ名		3年間の事業費	千円

3-2 農業の振興

(2)担い手の育成確保と生産性の向上

事業名		事業概要			
事業No.	242	北海道内外より、農業に興味を持つ女性を農業体験実習生として積極的に受け入れ、みらい農業センター実習及び農家実習を自由な組み合わせで選択できる体験実習制度を導入することにより、自然な形で農家青年との交流の場を設け、農家配偶者対策の推進に寄与する。また、一般町民を対象として占有圃場内に市民農園を開設し、農業及び農村地域に対する理解の向上を図る。			
みらい農業センター農家青年配偶者対策事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	農業担い手専門相談員の配置 農業体験実習生の受入 市民農園の開設		農業担い手専門相談員の配置 農業体験実習生の受入 市民農園の開設		農業担い手専門相談員の配置 農業体験実習生の受入 市民農園の開設
	6,649 千円		6,649 千円		6,649 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費		19,947 千円

事業名		事業概要			
事業No.	243	農地保有合理化事業や農地中間管理事業を実施し、人・農地プランに定める地域の中心経営体や農地流動化対策事業 農地所有適格法人などへ、離農跡地等の農地の集積を進め、農家の規模拡大や経営安定を図る。			
農地流動化対策事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	農地利用集積円滑化事業等による農地の利用集積		農地利用集積円滑化事業等による農地の利用集積		農地利用集積円滑化事業等による農地の利用集積
	千円		千円		千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要			
事業No.	244	農業従事者の高齢化や担い手不足が進行する中、個別経営を支えるコントラクター事業の導入に向けた取組を推進し、耕起や植え付け、収穫時の労力負担軽減を図る。			
コントラクター推進事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	コントラクター事業の推進		コントラクター事業の推進		コントラクター事業の推進
	千円		千円		千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費		千円

3-2 農業の振興

(2)担い手の育成確保と生産性の向上

事業名		事業概要			
事業No.	245	本町農業の推進のため、これまで農業情報配信システム「てん蔵」及び一般向け気象情報配信システム「M I C O S」により、気象情報や農業情報の提供をしていたが、平成29年7月に気象観測機器が1基故障した事やその他観測機器も老朽化が進んでいたことから、機器及び配信システムを更新し、今後も安定した気象情報等を提供し本町の農業振興を図る。			
農業情報提供事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	気象情報提供業務 4,367千円 （観測機器及び配信システム更新費含む5ヶ年分割） 通信費 91千円 電気料 86千円		気象情報提供業務 4,531千円 （観測機器及び配信システム更新費含む5ヶ年分割） 通信費 93千円 電気料 88千円		気象情報提供業務 4,531千円 （観測機器及び配信システム更新費含む5ヶ年分割） 通信費 93千円 電気料 88千円
	4,544 千円		4,712 千円		4,712 千円
	グループ名 経済部・農政グループ		3年間の事業費		13,968 千円

事業名		事業概要			
事業No.	246	町内の関係団体等や普及センター管轄エリア内の関係機関・団体で構成する協議会に対して、その活動費の一部を助成することで美幌地区農業の総合的かつ持続的な発展を図る。			
農業経営支援体制推進事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	三町農業推進協議会支援事業 活動費の一部負担		三町農業推進協議会支援事業 活動費の一部負担		三町農業推進協議会支援事業 活動費の一部負担
	160 千円		160 千円		160 千円
	グループ名 経済部・農政グループ		3年間の事業費		480 千円

事業名		事業概要			
事業No.	247	農業経営改善計画達成を図るための資金（スーパーL資金：最長25年間）借入、また経営継承時における負債の長期一括借換に係る利子を助成することにより農業経営の安定や、新たな経営の支援を図る。 ※平成24年度にスーパーL資金制度が改正となり、国の補助で当初5年間実質無利子化となっている。			
経営体質強化対策事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	農業経営基盤強化資金利子補給費補助金 130件		農業経営基盤強化資金利子補給費補助金 130件		農業経営基盤強化資金利子補給費補助金 114件
	1,643 千円		1,390 千円		1,076 千円
	グループ名 経済部・農政グループ		3年間の事業費		4,109 千円

3-2 農業の振興

(2)担い手の育成確保と生産性の向上

事業名		事業概要		
事業No.	248	農業従事者の減少と高齢化に伴い、農用地の遊休化の進行が懸念されることから、農作業や農地の受け手となり得る地域の中核となる法人経営体の設立を図る。		
法人化推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	法人化の推進（研修会等の実施、法人化に関する情報提供）	法人化の推進（研修会等の実施、法人化に関する情報提供）	法人化の推進（研修会等の実施、法人化に関する情報提供）	
	千円	千円	千円	
グループ名	経済部・農政グループ	3年間の事業費	千円	

事業名		事業概要		
事業No.	249	新規就農者等支援事業補助金交付要綱に基づき、対象となる新規農業従事者や新規就農者に対し、農作業機械の購入や資格取得に係る助成を行い、担い手の確保を図り本町農業の持続的発展を図る。		
新規就農者等支援事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	就農奨励補助金 1名 2,000千円 賃借料補助金 2名 190千円 新規農業従事者就農奨励補助金 11名 9,033千円（町50%、農協50%） 農業次世代人材投資資金 2名 3,000千円（国100%）		賃借料補助金 2名 300千円 新規農業従事者就農奨励補助金 3名 3,000千円（町50%、農協50%） 農業次世代人材投資資金 2名 2,250千円（国100%）	賃借料補助金 1名 150千円 新規農業従事者就農奨励補助金 3名 3,000千円（町50%、農協50%） 農業次世代人材投資資金 1名 1,500千円（国100%）
	14,223 千円		5,550 千円	4,650 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	24,423 千円

事業名		事業概要		
事業No.	250	本町の基幹産業である農業生産基盤の維持、発展を持続させるためには、新規就農者及び農業後継者の人材育成が必要不可欠であることから、各関係機関と連携を図りながら、占有圃場を活用した各種作物の青空講習会や、冬期農業講座を開催し、生産技術、知識及び経営能力の向上を支援する。		
みらい農業センター農業経営者育成事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	新規就農者及び農業後継者（一般農業者含）を対象とし、各関係機関と連携を図り、占有圃場を活用した各種作物の青空講習会の開催、研修施設を活用した冬期農業講座を開催する。		新規就農研修生、新規就農者及び農業後継者（一般農業者含）を対象とし、各関係機関と連携を図り、占有圃場を活用した各種作物の青空講習会の開催、研修施設を活用した冬期農業講座を開催する。	新規就農研修生、新規就農者及び農業後継者（一般農業者含）を対象とし、各関係機関と連携を図り、占有圃場を活用した各種作物の青空講習会の開催、研修施設を活用した冬期農業講座を開催する。
	295 千円		295 千円	295 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	885 千円

3-2 農業の振興

(2)担い手の育成確保と生産性の向上

事業名		事業概要		
事業No.	251	美幌町で新たに農業を営もうとする意欲ある新規就農予定者を円滑に就農させるため、美幌みらい農業センターにおいて、基礎から実践技術にいたる広範な技術、知識等を、習得させるために必要な農業研修に対し支援する。		
みらい農業センター推進事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	経営継承方式による新規就農予定者の研修受入のため、経営継承希望者に継承内容の確認を行い、各関係機関の協議により研修希望者の選考を行う。		(経営継承方式による新規就農予定者) 研修1年目 地域農業者及び関係機関との連携によって農業経営の基礎を習得。 農業研修補助金 1,800千円 家賃補助金 420千円 営農指導補助金 60千円	(経営継承方式による新規就農予定者) 研修2年目 1年目の研修を補完し、精度を高める研修及び就農地域での実践的な研修。経営に必要な識を習得するための講座への出席。 農業研修支援として、国の「農業次世代人材投資事業(準備型:最長2年間)」を活用する。 家賃補助金 420千円 営農指導補助金 120千円
	千円		2,280 千円	540 千円
	グループ名		経済部・農政グループ	3年間の事業費

事業名		事業概要		
事業No.	252	当町の農業経営は、家族単位で農業を営む家族経営が多くを占めており、家族経営だからこそその利点も多くあるが、経営と生活の境目が明確でなく、各世帯員の役割や労働時間、労働報酬などの就業条件が曖昧になりすいため、不満やストレスが生まれがちである。そのため、対等に経営に参加できる魅力的な農業経営を目指すために、家族経営協定の締結を推進し農業経営の改善を図る。		
家族経営協定推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	家族経営協定の推進 （説明会等の実施、情報提供等）		家族経営協定の推進 （説明会等の実施、情報提供等）	家族経営協定の推進 （説明会等の実施、情報提供等）
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・農政グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要			
事業No.					
マニフェスト					
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	千円		千円		千円
グループ名			3年間の事業費		千円

3-2 農業の振興

(3)新たな農業の展開

事業名		事業概要			
事業No.	253	独自性があり、高い有益性が期待される新規作物や、新たな栽培技術を積極的に地域へ提案、普及推進を行うため、占有農場を活用した新規作物や新栽培技術の研究、調査を実施し、本町の基幹産業である農業の更なる発展と新たな展開を図る。平成30年度においては、全道規模の「北海道アスパラガスフォーラム」を本町で開催し、産地として、道内外への知名度向上を図るとともに、新規栽培技術開発及び研究に取り組む著名な研究者を講師に招き、町内生産者、関係機関職員の知識及び技術力の向上を図るものとする。			
みらい農業センター農業振興事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	新規作物及び新栽培技術の調査研究 栽培技術の確立及び普及 全道規模の「北海道アスパラガスフォーラム」を本町で開催 効率的な育苗管理のため「全自動灌水装置」を導入		新規作物及び新栽培技術の調査研究 栽培技術の確立及び普及		新規作物及び新栽培技術の調査研究 栽培技術の確立及び普及
	11,568 千円		10,646 千円		10,711 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費		32,925 千円

事業名		事業概要			
事業No.	254	農業従事者の減少と高齢化から、深刻な労働力不足に直面することが懸念されているため、GPSなどIT関連の機械の導入を図り、労働力不足の解消、農作業の省力化や効率化を図る。			
ITロボット導入推進					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	IT関連機械を導入した農業経営の先進的事例の周知 研修会等の実施		IT関連機械を導入した農業経営の先進的事例の周知 研修会等の実施		IT関連機械を導入した農業経営の先進的事例の周知 研修会等の実施
	千円		千円		千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要			
事業No.	255	農業生産と加工・販売の一体化や、地域資源を活用した新たな産業の創出を促進するなど、農業の6次産業化を推進し、農業経営の改善と所得向上を図る。			
6次産業化推進事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	6次産業化の取組事例等の情報提供		6次産業化の取組事例等の情報提供		6次産業化の取組事例等の情報提供
	千円		千円		千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費		千円

3-2 農業の振興

(3)新たな農業の展開

事業名		事業概要			
事業No.	256	みどりの村の施設は、設置後30年近く経過しており、建物・備品類の経年劣化が進行していることから、利用者の安全確保及びサービス向上を図るため年次的に整備を行う。			
グリーンビレッジ等改修整備事業					
マニフェスト	-				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	グリーンビレッジ整備 グリーンビレッジ2階窓改修工事 605千円		グリーンビレッジ・森林公園整備 みどりの砦展望塔防腐塗装工事（内部）1,317千円 二連式丸太階段 2,582千円 グリーンビレッジ1階窓改修工事 2,322千円 農村公園壁泉改修工事 1,210千円		グリーンビレッジ・森林公園整備 みどりの砦展望塔防腐塗装工事（外部）2,156千円 二連式丸太階段 929千円 二連式丸太階段 486千円 研修棟屋根改修 15,491千円 加工室屋根改修 2,789千円 外壁改修工事 2,769千円 バンガロー・遊具等改修工事 1,000千円
	605 千円		7,431 千円		25,620 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費		33,656 千円

事業名		事業概要			
事業No.					
マニフェスト					
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	千円		千円		千円
グループ名			3年間の事業費		千円

事業名		事業概要			
事業No.					
マニフェスト					
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	千円		千円		千円
グループ名			3年間の事業費		千円

3-2 農業の振興

(4)食の安全・安心対策の推進

事業名		事業概要	
事業No.	257	学校給食での地元農産物の使用や収穫祭の支援をし、本町農畜産物の消費拡大を図る。	
地場産農産物消費拡大事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	地産地消の推進 学校給食での地元農産物の使用や収穫祭の開催を支援	地産地消の推進 学校給食での地元農産物の使用や収穫祭の開催を支援	地産地消の推進 学校給食での地元農産物の使用や収穫祭の開催を支援
	90 千円	90 千円	90 千円
グループ名	経済部・農政グループ	3年間の事業費	270 千円

事業名		事業概要	
事業No.	258	関係機関・団体の協力を得ながら、エコファーマーの認定者や生産集団による、化学肥料や農薬の低減の取組や農業生産工程管理（GAP）の取組、農畜連携の取組を推進し、安全・安心な農畜産物の生産を推進する。	
クリーン農業推進事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	エコファーマー認定の推進 農業生産工程管理（GAP）の取組の推進	エコファーマー認定の推進 農業生産工程管理（GAP）の取組の推進	エコファーマー認定の推進 農業生産工程管理（GAP）の取組の推進
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・農政グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要				
事業No.						
マニフェスト						
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度	
	千円		千円		千円	
グループ名				3年間の事業費		千円

3-2 農業の振興

(5)畜産の振興

事業名		事業概要		
事業No.	259	①乳用牛群総合改良事業 乳用牛の資質向上や乳質向上及び酪農経営の改善を図るため、乳用牛群の総合的な検定事業を推進するため乳牛検定組合による検定員及び研修会の運営費の一部を助成する。 ②乳用種性判別凍結精液助成事業 優良雌牛の牛群整備と搾乳牛の安定確保を図るため、乳用種性判別凍結精液の購入価格の一部を補助する。		
乳用牛振興推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	乳用牛群総合改良推進事業補助金 800千円 乳用種性判別凍結精液助成事業補助金 1,200千円 頭数の増頭と利用実績の増加に係る増額		乳用牛群総合改良推進事業補助金 800千円 乳用種性判別凍結精液助成事業補助金 1,200千円	乳用牛群総合改良推進事業補助金 800千円 乳用種性判別凍結精液助成事業補助金 1,200千円
	2,000 千円		2,000 千円	2,000 千円
	グループ名		経済部・農政グループ	3年間の事業費
				6,000 千円

事業名		事業概要		
事業No.	260	拘束性の高い酪農従事者の休日確保や労働負担の軽減を図り、魅力とゆとりある酪農経営を目指すために酪農ヘルパー利用組合の運営に要する人件費の一部を補助する。		
酪農ヘルパー利用組合支援事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	美幌・女満別酪農ヘルパー利用組合事業補助金 1,368千円		美幌・女満別酪農ヘルパー利用組合事業補助金 1,368千円	美幌・女満別酪農ヘルパー利用組合事業補助金 1,368千円
	1,368 千円		1,368 千円	1,368 千円
	グループ名		経済部・農政グループ	3年間の事業費
				4,104 千円

事業名		事業概要		
事業No.	261	国営草地開発事業により造成した美幌峠牧場の適切な管理を行い、公共牧場として預託牛を受け入れることで本町の畜産振興を図る。		
美幌峠牧場管理運営事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	業務委託による夏季放牧や冬期舎飼での預託牛の受入		業務委託による夏季放牧や冬期舎飼での預託牛の受入	業務委託による夏季放牧や冬期舎飼での預託牛の受入
	15,321 千円		6,821 千円	6,821 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	28,963 千円

3-2 農業の振興

(5)畜産の振興

事業名		事業概要			
事業No.	262	栄森牧場は、平成26年5月に発生した土砂崩れによって牧場につながる林道が通行不能となり、平成27年5月に廃止の意志決定を行った。 跡地返還について北海道と協議を継続していることから、土地の賃貸契約を継続している。			
栄森牧場管理運営事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	施設等借上料 道有林借上料 304千円 取付道路借上料 8千円		施設等借上料 道有林借上料 304千円 取付道路借上料 8千円		施設等借上料 道有林借上料 304千円 取付道路借上料 8千円
	312 千円		312 千円		312 千円
	グループ名 経済部・農政グループ		3年間の事業費		936 千円

事業名		事業概要					
事業No.		263		自衛防疫組合及びオホーツク農業共済組合等と連帯し、予防接種・各種法定防疫検査等を実施することにより、家畜伝染病発生の未然防止を図るとともに自衛防疫組合による組織的計画的な自衛防疫実施運営を行う。			
家畜伝染病防疫事業							
マニフェスト		－					
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度		
	家畜予防衛生事業負担金 家畜伝染病自衛防疫組合補助 消耗品等		家畜予防衛生事業負担金 家畜伝染病自衛防疫組合補助 消耗品等		家畜予防衛生事業負担金 家畜伝染病自衛防疫組合補助 消耗品等		
	468千円 30千円 104千円		468千円 30千円 104千円		468千円 30千円 104千円		
	602 千円		602 千円		602 千円		
グループ名		経済部・農政グループ		3年間の事業費		1,806 千円	

事業名		事業概要		
事業No.	264	優良肉用繁殖牛の導入に対する一部助成を行い、優良な繁殖雌牛群整備により、美幌産和牛の資質向上と市場における優位性を確立し、肉用牛経営の安定と生産者の経営意欲を図る。また、和牛生産改良組合が実施する研修会等へ助成を行う。		
肉用牛振興推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	優良肉用牛導入推進事業補助 1,450千円 肉牛振興事業補助 77千円		優良肉用牛導入推進事業補助 1,450千円 肉牛振興事業補助 77千円	優良肉用牛導入推進事業補助 1,450千円 肉牛振興事業補助 77千円
	1,527 千円		1,527 千円	1,527 千円
	グループ名	経済部・農政グループ	3年間の事業費	4,581 千円

3-2 農業の振興

(6)農業地域の土地利用

事業名		事業概要		
事業No.	265	農業振興地域整備計画に基づき、適切な農用地の利用や合理的な農業生産基盤の整備、農業近代化施設の整備、農村生活環境整備を図る。		
生産基盤整備事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	農業振興地域整備計画の運用		農業振興地域整備計画の運用	農業振興地域整備計画の運用
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・農政グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要	
事業No.			
マニフェスト			
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	千円	千円
グループ名		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要	
事業No.			
マニフェスト			
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	千円	千円
グループ名		3年間の事業費	千円

3-2 農業の振興

(7)生産基盤の保全・整備

事業名		事業概要	
事業No.	266	活力ある農村社会と担い手支援を図るため、農産物の輸入自由化に対応できる基盤整備及び生産性並びに集落環境の向上、安定した農業経営を図るため、町内の地区全体のバランス及び国、道の予算執行状況を考慮し優先順位を決め計画的に事業を実施する。【完了】美幌美禽地区 美幌田中地区 【継続】美幌豊栄地区 美幌昭美地区 稲都福梅地区 端野下右岸第2地区 豊高第2地区 田中第2地区 【新規】中央美和地区 中央野崎地区 中央豊幌地区【草地整備事業】美幌日並地区	
土地基盤整備事業			
マニフェスト	○		
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度
	美幌豊栄:地元20,060 総118,000 美幌昭美:地元17,901 総105,300 稲都福梅:地元43,146 総253,800 端野下右岸第2:地元0 総0 豊高第2:地元32,130 総189,000 美幌日並:地元16,000 総64,000 (千円)		美幌豊栄:地元10,880 総64,000 美幌昭美:地元14,669 総86,285 稲都福梅:地元45,939 総270,226 豊高第2:地元34,000 総200,000 田中第2:地元34,000 総200,000 美幌日並:地元27,500 総110,000 端野下右岸第2:地元1,190 総7,000 (千円)
	千円		千円
	千円		千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費
			千円

事業名		事業概要	
事業No.	267	活力ある農村地域社会と担い手支援を図るため、農産物の輸入自由化に対応できる基盤整備及び生産性並びに集落環境の向上、安定した農業の経営を図る。 農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業（畑地帯担い手育成型）） 受益面積：761.7ha 受益戸数：76戸 工事種別：客土：44.5ha、暗渠：448.8ha、区画整理：283.7ha、除礫：5.7ha	
美幌豊栄地区道営土地改良事業			
マニフェスト	—		
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度
	区画整理 21.0ha、暗渠排水 33.4ha、客土 0.7ha、除礫 1.1ha 事業費 20,060千円 (総事業費 118,000千円)		区画整理 22.9ha、土層改良 0.2ha 事業費 10,880千円 (総事業費 64,000千円)
	20,060 千円		10,880 千円
	千円		千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費
			37,122 千円

事業名		事業概要	
事業No.	268	活力ある農村地域社会と担い手支援を図るため、農産物の輸入自由化に対応できる基盤整備及び生産性並びに集落環境の向上、安定した農業の経営を図る。 農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業（畑地帯担い手育成型）） 受益面積：222.8ha 受益戸数：33戸 工事種別：客土：65.8ha、暗渠：137.2ha、区画整理：79.6ha、除礫：0.7ha	
美幌昭美地区道営土地改良事業			
マニフェスト	—		
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度
	区画整理 7.6ha、暗渠排水 25.4ha、客土 13.8ha、除礫 0.4ha 事業費 17,901千円 (総事業費 105,300千円)		区画整理 3.7ha、暗渠排水 17.5ha、土層改良 9.5ha 事業費 14,669千円 (総事業費 86,285千円)
	17,901 千円		14,669 千円
	千円		千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費
			32,570 千円

3-2 農業の振興

(7)生産基盤の保全・整備

事業名		事業概要	
事業No.	269	活力ある農村地域社会と担い手育成を図るため、農産物の輸入自由化に対応できる基盤整備及び生産性並びに集落環境の向上、安定した農業の経営を図る。 農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業（畑地帯担い手育成型）） 受益面積：521.2ha 受益戸数：55戸 工事種別：農道：2.066km、客土：34.7ha、暗渠：26.0ha、区画整理：388.8ha、除礫：7.5ha	
稲都福梅地区道営土地改良事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容			
	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	区画整理 18.9ha、農道 1,400m、暗渠排水 19.9ha、客土 11.4ha、除礫 1.3ha 事業費 43,146千円 (総事業費 253,800千円)	区画整理 107.8ha、暗渠排水 2.7ha、土層改良 11.0ha、農道 666m 事業費 45,939千円 (総事業費 270,226千円)	区画整理 82.0a、暗渠排水 1.0ha、土層改良 8.9ha 事業費 35,069千円 (総事業費 206,287千円)
	43,146 千円	45,939 千円	35,069 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費
			124,154 千円

事業名		事業概要		
事業No.	270	活力ある農村地域社会と担い手育成を図るため、農産物の輸入自由化に対応できる基盤整備及び生産性並びに集落環境の向上、安定した農業の経営を図る。		
端野下右岸第2地区道営土地改良事業		農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業（畑地帯担い手育成型）） 受益面積：322.1ha（うち美幌町分12.0ha） 受益戸数：53戸（うち美幌町分2戸（北見市在住）） 工事種別：排水路:1条239m、客土:109.4ha、暗渠:148.2ha、区画整理:179.1ha （うち美幌町分：客土:4.3ha、暗渠:4.3ha、区画整理:7.7ha）		
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	区画整理 0.0ha、暗渠 0.0ha 事業費 0円 （総事業費 320,000千円の内0円）		区画整理 7.7ha、暗渠 4.31ha、客土 4.31ha 事業費 1,190千円 （総事業費 310,000千円の内7,000千円）	区画整理 0.0ha、暗渠0.0ha 事業費 0円 （総事業費 326,000千円の内0円）
	千円		1,190 千円	千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費	1,190 千円

事業名		事業概要		
事業No.	271	活力ある農村地域社会と担い手支援を図るため、農産物の輸入自由化に対応できる基盤整備及び生産性並びに集落環境の向上、安定した農業の経営を図る。 農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業（畑地帯担い手育成型）） 受益面積：265.7ha 受益個数：25戸 工事種別：暗渠：24.8ha、区画整理：221.9ha、土層改良：20.5ha		
豊高第2地区道営土地改良事業				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	区画整理 69.0ha、暗渠排水 4.5ha 事業費 32,130千円 (総事業費 189,000千円)		区画整理 50.0ha、暗渠排水 10.0ha 事業費 34,000千円 (総事業費 200,000千円)	区画整理 70.0ha、暗渠排水 14.8ha、土層改良 5.0ha 事業費 42,500千円 (総事業費 250,000千円)
	32,130 千円		34,000 千円	42,500 千円
	グループ名		経済部・耕地林務グループ	3年間の事業費
				108,630 千円

3-2 農業の振興

(7)生産基盤の保全・整備

事業名		事業概要			
事業No.	272	畜産農家の労働力負担軽減等のためＪＡびほろが設置している日並牧場の草地整備を行い、生産性の向上を図り畜産農家の安定した経営を図る。 農業競争力強化基盤整備事業（草地畜産基盤整備事業・草地整備型・公共牧場整備事業） 対象施設：ＪＡびほろ日並牧場 受益面積：272.2ha 工事種別：区画整理(草地整備)218.3ha、道路4,070m、隔障物17,500m、畜産車1台 事業負担：ＪＡびほろ			
美幌日並地区道営土地改良事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	草地整備 50.3ha、道路 960m 防護柵5,500m 事業費 16,000千円 (総事業費 64,000千円)		草地整備 57.1ha、道路 770m 防護柵 6,100m 事業費 27,500千円 (総事業費 110,000千円)		草地整備 59.6ha、道路 1,580m、防護柵 3,110m 事業費 25,250千円 (総事業費 101,000千円)
	16,000 千円		27,500 千円		25,250 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		68,750 千円

事業名		事業概要			
事業No.	273	活力ある農村地域社会と担い手育成を図るため、農産物の輸入自由化に対応できる基盤整備及び生産性並びに農村環境の向上、安定した農業の経営を図る。 農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業（畑地帯担い手育成型）） 受益面積：615.0ha 受益戸数：59戸 工事種別：区画整理、暗渠、客土、除礫（大雨、台風等の被害対応も併せて実施）			
田中第2地区道営土地改良事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	計画樹立 事業費 4200千円 (総事業費 840千円)		実施設計 事業費 34,000千円 (総事業費 200,000千円)		区画整理、暗渠排水、土層改良 事業費 38,250千円 (総事業費 225,000千円)
	420 千円		34,000 千円		38,250 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		72,670 千円

事業名		事業概要			
事業No.	274	国営事業による用水再編に併せ、用水施設及び基盤整備を行うことにより、農村環境の向上、安定した農業の経営を図る。 農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業（畑地帯担い手育成型）） 受益面積：378ha 工事種別：用水施設、区画整理			
中央美和地区道営土地改良事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	地区調査		計画樹立、実施設計 事業費 5,000千円 (総事業費 10,000千円)		用水施設、区画整理 事業費 34,000千円 (総事業費 200,000千円)
	千円		5,000 千円		34,000 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		39,000 千円

3-2 農業の振興

(7)生産基盤の保全・整備

事業名		事業概要				
事業No.	275	国営事業による用水再編に併せ、用水施設及び基盤整備を行うことにより、農村環境の向上、安定した農業の経営を図る。 農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業（畑地帯担い手育成型）） 受益面積：414ha 工事種別：用水施設、区画整理				
中央野崎地区道営土地改良事業						
マニフェスト						
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度	
			地区調査		計画樹立、実施設計 事業費 5,000千円 （総事業費 10,000千円）	
	千円		千円		5,000 千円	
	グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		5,000 千円

事業名		事業概要		
事業No.	276	国営事業による用水再編に併せ、用水施設及び基盤整備を行うことにより、農村環境の向上、安定した農業の経営を図る。 農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業（畑地帯担い手育成型）） 受益面積：415ha 工事種別：用水施設、区画整理		
中央豊幌地区道営土地改良事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
				地区調査
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.	277	中山間地域等において、収益性の高い農産物の生産・販売等により、所得向上を確実に図る中山間地域所得向上計画を市町村が策定し、その計画に基づき、基盤整備や施設整備等を実施する。 (国の平成28年度補正予算による事業) 基盤整備事業実施内容 実施主体：ＪＡびほろ、総事業費：10,000千円、事業内容：定額助成による暗渠排水、受益面積：5.0ha		
中山間地域所得向上支援事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費	千円

3-2 農業の振興

(7)生産基盤の保全・整備

事業名		事業概要			
事業No.	278	北海道土地改良事業団体連合会負担金（土地改良法第111条の21に基づく支出）			
土地改良事業団体連合会負担事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	土地改良事業団体連合会負担金 市町村割り 40千円 国営事業分 306千円 道営事業分 1,113千円		土地改良事業団体連合会負担金 市町村割り 40千円 国営事業分 300千円 道営事業分 1,306千円		土地改良事業団体連合会負担金 市町村割り 40千円 国営事業分 300千円 道営事業分 969千円
	1,459 千円		1,646 千円		1,309 千円
	グループ名 経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		4,414 千円

事業名		事業概要			
事業No.	279	農地が持つ国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成、文化の伝承等農村で農業生産活動が行われることにより生ずる食料その他の農産物の供給の機能以外の多面的な機能を発揮するため、国等の補助を受け地域で行う共同活動を支援する事業。 平成27年度6地区、3,229haで実施。 平成28年度から全町的な取り組みを実施する。			
多面的機能支払事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	全町的な取り組み 対象面積 計 9,191ha 田 44ha 畑 8,820ha 採草地 327ha 事業費 130,843千円 事務費 1,513千円		全町的な取り組み 対象面積 計 9,191ha 田 44ha 畑 8,820ha 採草地 327ha 事業費 130,848千円 事務費 1,629千円		全町的な取り組み 対象面積 計 9,191ha 田 44ha 畑 8,820ha 採草地 327ha 事業費 130,848千円 事務費 1,629千円
	132,356 千円		132,477 千円		132,477 千円
	グループ名 経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		397,310 千円

事業名		事業概要			
事業No.	280	国営かんがい排水事業女満別地区（美幌町、女満別町）で造成されたかんがい施設の内、古梅ダム、導水幹線、女満別送水幹線、ファームポンド、各幹線用水施設及び国営かんがい排水事業美女地区（美幌町、女満別町）で造成された本郷排水機場の維持管理を適正に実施することにより、かんがい用水及び排水の合理的な利用を促し農業生産性の向上と農業経営の安定を図る。			
基幹水利施設管理事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	畑地かんがい施設の保守管理 古梅ダム等 人件費分 3,905(10,012×39%) 維持管理分11,461(29,388×39%) 本郷排水機場等 人件費分 348(9,942÷12ヶ月×42%) 維持管理分2,774(6,605×42%) 事務費 32(林-㇏東部広域農業水利管理協議会) (千円)		畑地かんがい施設の保守管理 古梅ダム等 人件費分 3,986千円(10,220千円×39%) 維持管理分10,335千円(26,500千円×39%) 本郷排水機場等 3,780千円(9,000千円×42%) 事務費 32千円 (林-㇏東部広域農業水利管理協議会)		畑地かんがい施設の保守管理 古梅ダム等 人件費分 3,986千円(10,220千円×39%) 維持管理分10,335千円(26,500千円×39%) 本郷排水機場等 3,780千円(9,000千円×42%) 事務費 32千円 (林-㇏東部広域農業水利管理協議会)
	18,520 千円		18,133 千円		18,133 千円
	グループ名 経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		54,786 千円

3-2 農業の振興

(7)生産基盤の保全・整備

事業名		事業概要		
事業No.	281	農業用施設の適正管理及び、団体営土地改良事業の推進を図る。 網走川土地改良区への道営基幹水利施設補修事業(東幹線地区:H7～H15実施)の償還金の負担金一般事務		
団体営土地改良事業推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	東幹線地区基幹水利施設補修事業負担金 4,809千円		東幹線地区基幹水利施設補修事業負担金 4,113千円	東幹線地区基幹水利施設補修事業負担金 3,485千円
	事務費 366千円		事務費 364千円	事務費 364千円
	5,175 千円		4,477 千円	3,849 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費	13,501 千円

事業名		事業概要		
事業No.	282	国営造成施設を管理する網走川土地改良区に対し、国営造成施設である農業水利施設の、農業生産面での役割だけでなく、水資源の涵養や洪水防止などの多面的機能の発揮を図るために、管理体制、施設の整備、強化を図ることを目的に、農業外効果（0.6/1.6）の管理費に国（50％）、道（25％）、市町村（25％）が補助し、土地改良区の管理体制の整備を図る。		
国営造成施設管理体制整備促進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	推進活動費 804千円 強化支援費 2,450千円 事務費 32千円		推進活動費 819千円 強化支援費 2,496千円 事務費 32千円	推進活動費 819千円 強化支援費 2,496千円 事務費 32千円
	3,286 千円		3,347 千円	3,347 千円
	グループ名 経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費	9,980 千円

事業名		事業概要		
事業No.	283	水田水利権を再編し、新規の畑地かんがい用水を確保し畑地用水施設の整備を行う。 受益面積：2,289ha（畑 1,207ha、田 1,082ha） 事業費：148億円（国営90億円 道営58億円） 主要工事：頭首工 1カ所、畑かん用管水路 L=13.4km、揚水機 2機、ファームポンド 1カ所等 事業工期：12年間予定（平成29年度着手） 地元負担：国営 5%、道営 17%		
国営網走川中央地区推進事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	事業実施 工事：幹線用水路 道営事業 地区調査要望		事業実施 工事：幹線用水路 道営事業 地区調査	事業実施 工事：幹線用水路、 道営事業 実施設計
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・耕地林務グループ	3年間の事業費	千円

3-2 農業の振興

(7)生産基盤の保全・整備

事業名		事業概要		
事業No.	284	国営土地改良事業により、畑地へのかんがい施設の導入及び排水施設の整備を行い、農産物の輸 入自由化に対応できる基盤整備及び生産性の向上で、安定した農業経営を目指す。 (1)国営美女地区の事業推進 (2)国営網走川中央地区の事業推進 (3)網走川流域地域現況調査委託		
国営土地改良事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	美女地区：排水路工 事業費 381,077千円 網走川中央地区：事業実施 事業費 1,000,000千円 事務費 181千円		美女地区 ◎償還金（H21～H30指定工事外） がけのり分：34,166千円 過疎債 非がけのり分：34,931千円 網走川中央地区：事業実施、道営事業調査計画 事業費 1,000,000千円 事務費 120千円	網走川中央地区：事業実施、道営事業実施計画 事業費 1,000,000千円 事務費 120千円
	181 千円		69,217 千円	120 千円
	グループ名	経済部・耕地林務グループ	3年間の事業費	69,518 千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3-2 農業の振興

(8)環境共生に向けた総合的な取り組み

事業名		事業概要		
事業No.	285	豊栄地区営農用水施設は、施設整備から40年が経過し老朽化が進んでおり、施設更新が必要となっているが、今後も受益戸数の増は見込めないことや、大規模な改修は負担が大きいことから、計画的な修繕により施設延命を図る。		
豊栄地区営農用水維持管理事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	ろ過池ろ材更生工事（3池分） 事業費 20,200千円 国補助（農地耕作条件改善事業）55% 組合負担3,000千円、町負担6,090千円			
	20,200 千円		千円	千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	20,200 千円

事業名		事業概要	
事業No.			
マニフェスト			
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	千円	千円
グループ名		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要	
事業No.			
マニフェスト			
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	千円	千円
グループ名		3年間の事業費	千円

3 まちの資源や持ち味を、**活**力に換えていくまちづくり

3-3 林業の振興

施策数	事業数	事業費合計（千円） （H30～H32）	事業費合計（千円） （H30）	事業費合計（千円） （H31）	事業費合計（千円） （H32）
5	11	332,290	116,264	108,619	107,407

【指標】

指 標 名	現 在 値		前期（H30）	中期（H34）	後期（H38）
町内における認証材の出荷量	H26	3,756m3	6,000m3	6,000m3	6,000m3

【施策】

施 策 名 称	掲載ページ
(1)森林の整備	180
(2)付加価値の向上	181
(3)経営の近代化・効率化の推進	182
(4)森林の有効活用	183
(5)木質バイオマスの普及促進	184

3-3 林業の振興

(1)森林の整備

事業名		事業概要			
事業No.	286	民有林の振興と地域林業の活性化を図る。 公共造林事業の上乗せ補助として、伐採後の確実な植林を支援するとともに、伐採跡地の植林に対して補助する事で、無立木地の解消を図る。 補助額 総事業費の26%（負担割合：道16/26・町10/26）			
未来につなぐ森づくり推進事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	未来につなぐ森づくり推進事業 植林面積 200ha		未来につなぐ森づくり推進事業 植林面積 200ha		未来につなぐ森づくり推進事業 植林面積 200ha
	32,760 千円		32,760 千円		32,760 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		98,280 千円

事業名		事業概要			
事業No.	287	町有林森林経営計画に基づき、町有林（学校林を含む）の計画的な造林・保育・伐採を実施し、成長の増大を図る。 また、F S C森林認証の取得拡大及び維持のため国際基準に基づき適切な管理を行う。 美幌町 F S C森林管理認証山林面積4,484.56ha（平成29年7月31日現在）			
町有林造林事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	地拵・造林 20.88ha 下刈り 38.73ha 除間伐 29.87ha 立木調査 14.36ha 皆伐 0.30ha その他附帯施設管理 33,700m 林業機械購入費 4,500千円		地拵・造林 15.00ha 下刈り 45.00ha 除間伐 25.20ha 立木調査 34.60ha 皆伐 9.40ha その他附帯施設管理 33,700m		地拵・造林 15.00ha 下刈り 45.00ha 除間伐 19.38ha 立木調査 27.30ha 皆伐 7.92ha その他附帯施設管理 33,700m
	53,902 千円		46,024 千円		44,812 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		144,738 千円

事業名		事業概要			
事業No.	288	町有林森林計画に基づき、町有林（学校林を含む）への薬剤散布により、野鼠からの被害防止を図る。			
野鼠駆除事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	薬剤散布 186.98ha		薬剤散布 230.00ha		薬剤散布 230.00ha
	651 千円		820 千円		820 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		2,291 千円

3-3 林業の振興

(2)付加価値の向上

事業名		事業概要			
事業No.	289	F S C 森林認証制度による環境に配慮した森林保全の取り組みを進める上で、認証材と非認証材（一般材）との価格が変わらないなど、森林所有者へのメリットがなく、森林認証を取得しづらい状況となっていることから、認証木材購入による川上への補助を行うことにより、森林認証エリアの拡大を進め、自然環境に配慮した質の高い森林保全を図る。 認証林普及事業として、住宅等に使用される F S C 認証原木に対し補助を行う。			
認証林普及事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	認証林普及事業補助金 製材 4,040m3 ダンネージ材 1,170m3 パルプ材 645m3		認証林普及事業補助金 製材 4,040m3 ダンネージ材 1,170m3 パルプ材 645m3		認証林普及事業補助金 製材 4,040m3 ダンネージ材 1,170m3 パルプ材 645m3
	2,500 千円		2,500 千円		2,500 千円
	グループ名 経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		7,500 千円

事業名		事業概要			
事業No.	290	美幌町産 F S C 森林認証材の利用促進により、森林資源の地産地消の推進・町内経済の活性化・町内住宅の良質な住環境整備、木材の付加価値向上を図る。 町内で産出された F S C 認証木材を使用し、町内に住宅を新築又は増改築、建売住宅を購入し当該住宅に居住 する者に対し経費の一部を補助する。 (集成材：1m3当たり4万円補助・コアドライ材：1m3当たり12万円補助)			
町産材活用促進事業					
マニフェスト	○				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	美幌町産材活用促進事業補助金 (社会資本整備総合交付金 45%) 補助件数 15戸 森林認証材使用量 275m3 ・集成材 195m3×40千円 ・コアドライ材 80m3×120千円 誕生祝！はじめての木づかい事業（認証木製遊具贈呈） 入学祝！木づかい事業（認証木製文房具贈呈）		美幌町産材活用促進事業補助金 (社会資本整備総合交付金 45%) 補助件数 15戸 森林認証材使用量 275m3 ・集成材 195m3×40千円 ・コアドライ材 80m3×120千円 誕生祝！はじめての木づかい事業（認証木製遊具贈呈） 入学祝！木づかい事業（認証木製文房具贈呈）		美幌町産材活用促進事業補助金 (社会資本整備総合交付金 45%) 補助件数 15戸 森林認証材使用量 275m3 ・集成材 195m3×40千円 ・コアドライ材 80m3×120千円 誕生祝！はじめての木づかい事業（認証木製遊具贈呈） 入学祝！木づかい事業（認証木製文房具贈呈）
	18,273 千円		18,273 千円		18,273 千円
	グループ名 経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		54,819 千円

事業名		事業概要			
事業No.	291	F S C R 森林認証材を使用した木製品の開発を行い、町産材の利用促進及び付加価値向上を図る。			
地場産材利用促進事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	F S C R 森林認証木材製品の利用促進 展示会やイベントへの参加		F S C R 森林認証木材製品の利用促進 展示会やイベントへの参加		F S C R 森林認証木材製品の利用促進 展示会やイベントへの参加
	246 千円		300 千円		300 千円
	グループ名 経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		846 千円

3-3 林業の振興

(3)経営の近代化・効率化の推進

事業名		事業概要			
事業No.		292		森林所有者の高齢化、後継者問題が深刻化することから、林業グループの活動を支援することにより、林業後継者の育成強化を図る。	
林業グループ育成事業					
マニフェスト		－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	林業グループ活動費の補助		林業グループ活動費の補助		林業グループ活動費の補助
	38 千円		38 千円		38 千円
	グループ名		経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費

事業名		事業概要	
事業No.	293	木材価格の低迷、林業労働力の減少・高齢化等厳しい状況のなか、林業の持続的かつ健全な発展と、需要構造の変化に対応した林産物の供給、利用の確保を強力に推進する観点から、機械等の資本装備の高度化等により、林業の構造改善の促進を図る。	
林業構造改善事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	事業の主な実施主体となる森林組合と連携を図る。	事業の主な実施主体となる森林組合と連携を図る。	事業の主な実施主体となる森林組合と連携を図る。
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要				
事業No.						
マニフェスト						
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度	
	千円		千円		千円	
グループ名				3年間の事業費		千円

3-3 林業の振興

(4)森林の有効活用

事業名		事業概要		
事業No.	294	FSCR認証林の利用促進及び、森林の二酸化炭素吸収機能の活用により、企業の社会・環境貢献活動として、森林づくり（森林整備）に参加してもらい、地球温暖化防止（二酸化炭素の吸収）や水源かん養、森林災害の防止など、森林の公益的機能の向上を図る。		
森林づくり推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	林業体験（植樹・下刈り等）の実施 環境意識の高い企業等へのPR		林業体験（植樹・下刈り等）の実施 環境意識の高い企業等へのPR	林業体験（植樹・下刈り等）の実施 環境意識の高い企業等へのPR
	365 千円		370 千円	370 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費	1,105 千円

事業名		事業概要		
事業No.	295	美幌林業館きてらす（美幌駅併設）の維持管理及び林業館を通して木育活動の推進を図る。		
林業館管理事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	林業館維持管理業務 木育活動の普及促進及びPR、イベント 新規遊具の更新及び安全対策費		林業館維持管理業務 木育活動の普及促進及びPR、イベント 新規遊具の更新及び安全対策費	林業館維持管理業務 木育活動の普及促進及びPR、イベント 新規遊具の更新及び安全対策費
	3,495 千円		3,500 千円	3,500 千円
	グループ名	経済部・耕地林務グループ	3年間の事業費	10,495 千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3-3 林業の振興

(5)木質バイオマスの普及促進

事業名		事業概要			
事業No.	296	「美幌発低炭素な町づくり」「美幌町新エネルギービジョン」に基づき、化石燃料の代替によるCo2排出削減及び木質バイオマスエネルギーの推進のため、木質ペレットストーブの利用促進を図る。 (木質ペレットストーブ購入補助金：最大40万円を上限に購入経費の2/3補助)			
木質ペレットストーブ購入促進事業					
マニフェスト	-				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	美幌町木質ペレットストーブ購入促進事業 導入台数 10台		美幌町木質ペレットストーブ購入促進事業 導入台数 10台		美幌町木質ペレットストーブ購入促進事業 導入台数 10台
	4,034 千円		4,034 千円		4,034 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		12,102 千円

事業名		事業概要			
事業No.					
マニフェスト					
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	千円		千円		千円
グループ名			3年間の事業費		千円

事業名		事業概要			
事業No.					
マニフェスト					
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	千円		千円		千円
グループ名			3年間の事業費		千円

3 まちの資源や持ち味を、**活**力に換えていくまちづくり

3-4 新エネルギーの推進

施策数	事業数	事業費合計（千円） （H30～H32）	事業費合計（千円） （H30）	事業費合計（千円） （H31）	事業費合計（千円） （H32）
1	2	633	211	211	211

【指標】

指 標 名	現 在 値		前期（H30）	中期（H34）	後期（H38）
住宅用太陽光発電設備の 設置件数	H26	206件	270件	330件	370件

【施策】

施 策 名 称	掲載ページ
(1)環境共生に向けた総合的な取り組み	186

3-4 新エネルギーの推進

(1)環境共生に向けた総合的な取り組み

事業名		事業概要		
事業No.	297	温室効果ガスの削減を目指すため第2次新エネルギービジョンに基づき、新エネルギーの導入推進を図る。		
新エネルギー導入推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	新エネルギー導入推進委員会報酬 道再生可能エネルギー振興機構負担金		新エネルギー導入推進委員会報酬 道再生可能エネルギー振興機構負担金	新エネルギー導入推進委員会報酬 道再生可能エネルギー振興機構負担金
	65 千円		65 千円	65 千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	195 千円

事業名		事業概要		
事業No.	298	新エネ教室の開催や町内イベント等で新エネルギーの啓蒙普及活動を行う。		
新エネルギー普及啓発事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	新エネルギー教室の開催 イベント等への新エネルギーコーナーの設置		新エネルギー教室の開催 イベント等への新エネルギーコーナーの設置	新エネルギー教室の開催 イベント等への新エネルギーコーナーの設置
	146 千円		146 千円	146 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	438 千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3 まちの資源や持ち味を、**活**力に換えていくまちづくり

3-5 商工業の振興

施策数	事業数	事業費合計（千円） （H30～H32）	事業費合計（千円） （H30）	事業費合計（千円） （H31）	事業費合計（千円） （H32）
3	15	1,122,774	373,358	374,708	374,708

【指標】

指 標 名	現 在 値		前期（H30）	中期（H34）	後期（H38）
起業家件数	H26	0件	10件	15件	20件

【施策】

施 策 名 称	掲載ページ
(1)経営基盤の強化、経営の近代化	188～189
(2)商店街の魅力向上	190～192
(3)工業の振興	193

3-5 商工業の振興

(1)経営基盤の強化、経営の近代化

事業名		事業概要		
事業No.	299	中小企業の事業運営には欠かせない資金確保のための融資を行うとともに、その保証料と利子を補給し企業の経営努力の育成を補助し、町内経済の活性化を図る。		
中小企業融資利子補給事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	中小企業融資利子補給等補助 融資貸付		中小企業融資利子補給等補助 融資貸付	中小企業融資利子補給等補助 融資貸付
	334,142 千円		336,118 千円	336,118 千円
	グループ名 経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	1,006,378 千円

事業名		事業概要		
事業No.	300	町内の中小企業者の経営等の充実を図るため、企業の指導養成のための相談所運営費を支援する。		
中小企業相談所運営事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	中小企業相談所運営費補助		中小企業相談所運営費補助	中小企業相談所運営費補助
	7,900 千円		7,900 千円	7,900 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	23,700 千円

事業名		事業概要		
事業No.	301	商工業振興に寄与する個人・団体等に対し、表彰や運営費等の支援を行うことにより、経営基盤の強化を図る。		
商工業振興事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	商工業優良従業員表彰 商工業研修活動報償 道中小企業総合支援センター負担金 道中小企業団体中央会負担金 商店街街路灯維持管理費負担金 日本商工会議所青年部北海道ブロック大会美幌大会補助金 未来を拓く商店街若者応援事業補助金		商工業優良従業員表彰 商工業研修活動報償 道中小企業総合支援センター負担金 道中小企業団体中央会負担金 商店街街路灯維持管理費負担金	商工業優良従業員表彰 商工業研修活動報償 道中小企業総合支援センター負担金 道中小企業団体中央会負担金 商店街街路灯維持管理費負担金
	4,573 千円		4,000 千円	4,000 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	12,573 千円

3-5 商工業の振興

(1)経営基盤の強化、経営の近代化

事業名		事業概要		
事業No.	302	経営指導及び店舗のイメージアップに資するリフォームに要する経費の一部を補助することにより、集客力の強化による経営の安定化及び店舗機能の維持又は向上を図るとともに、町内の活性化を促し、もって地域経済の振興に寄与することを目的とする。		
店舗リフォーム促進支援事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	15件×1,000千円		15件×1,000千円	15件×1,000千円
	15,000 千円		15,000 千円	15,000 千円
	グループ名 経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	45,000 千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

事業名		事業概要				
事業No.						
マニフェスト						
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度	
	千円		千円		千円	
グループ名				3年間の事業費		千円

3-5 商工業の振興

(2)商店街の魅力向上

事業名		事業概要		
事業No.	303	空き店舗を活用した事業者への家賃補助を行う。		
空き店舗活用促進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	空き店舗活用促進事業補助		空き店舗活用促進事業補助	空き店舗活用促進事業補助
	533 千円		480 千円	480 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	1,493 千円

事業名		事業概要	
事業No.	304	商店街の景観を良くすることにより、街中のにぎわいを取り戻し商店街の活性化を図る。	
商店街景観形成事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	商工会議所・各商店街（会）への支援	商工会議所・各商店街（会）への支援	商工会議所・各商店街（会）への支援
	千円	千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費

事業名		事業概要	
事業No.	305	にぎわいの駅の設置に関し調査・研究を行う。	
にぎわいの駅整備調査研究事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	商工会議所等との協議 補助制度の調査研究	商工会議所等との協議 補助制度の調査研究	商工会議所等との協議 補助制度の調査研究
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

3-5 商工業の振興

(2)商店街の魅力向上

事業名		事業概要		
事業No.	306	中心市街地の活性化と賑わいの創出を促進するため、集客機能の核となる施設の整備について、関係機関・団体と連携を図りながら推進する。		
中心市街地活性化施設整備事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	商工会議所等と協議、内容検討		商工会議所等と協議、内容検討	商工会議所等と協議、内容検討
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.	307	商店街のイベント事業を支援することにより、商店街の活性化を図る。		
商店街イベント事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	商店街イベント事業補助		商店街イベント事業補助	商店街イベント事業補助
	2,810 千円		2,810 千円	2,810 千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	8,430 千円

事業名		事業概要	
事業No.	308	消費拡大に伴う町内経済の活性化を目的としてプレミアム商品券を発券し、ポイントカードシステムによる消費者へのサービス提供を行う。	
プレミアム商品券発行事業			
マニフェスト	○		
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	プリペイドチャージによりプレミアム付商品券を発券 （びほろ町内消費拡大セール事業）	プリペイドチャージによりプレミアム付商品券を発券 （びほろ町内消費拡大セール事業）	プリペイドチャージによりプレミアム付商品券を発券 （びほろ町内消費拡大セール事業）
	5,400 千円	5,400 千円	5,400 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	16,200 千円

3-5 商工業の振興

(2)商店街の魅力向上

事業名		事業概要		
事業No.	309	プレミアム商品券を発券し、地域の商店のPR及び消費喚起を図るとともに、子育て世帯（高校生以下の子供を扶養している方）へ生活の支援を図るため、ポイントカードシステムによる消費者へのサービス提供を行う。		
子育て世帯応援事業				
manifesto	○			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	プリペイドチャージによるプレミアム商品券の発券 （びほろ町内消費拡大セール事業）		プリペイドチャージによるプレミアム商品券の発券 （びほろ町内消費拡大セール事業）	プリペイドチャージによるプレミアム商品券の発券 （びほろ町内消費拡大セール事業）
	3,000 千円		3,000 千円	3,000 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	9,000 千円

事業名		事業概要		
事業No.	310	商店街（会）の情報を町HP等において行い情報発信の強化に努める。		
商店街情報提供・PR事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	町HP等による情報発信		町HP等による情報発信	町HP等による情報発信
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3-5 商工業の振興

(3)工業の振興

事業名		事業概要		
事業No.	311	国や道が行う無料の経営指導や講師派遣により町内企業の経営力を上げる。		
工業振興事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	国・道の行う経営相談・指導、セミナー等の情報提供		国・道の行う経営相談・指導、セミナー等の情報提供	国・道の行う経営相談・指導、セミナー等の情報提供
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要	
事業No.	312	町外企業誘致や町内企業の移転増設を含め、稲美工業用地への集約を図る。	
稲美工業用地利用促進事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	HPやパンフレット等による工業用地の宣伝	HPやパンフレット等による工業用地の宣伝	HPやパンフレット等による工業用地の宣伝
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要	
事業No.	313	省エネやコストダウン等のための技術改善を行うため、国・道が行う補助制度等を利用し町内企業の技術改善を進める。	
技術改善支援整備事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	国・道の補助制度等の情報提供	国・道の補助制度等の情報提供	国・道の補助制度等の情報提供
	千円	千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費

3 まちの資源や持ち味を、**活**力に換えていくまちづくり

3-6 観光の振興

施策数	事業数	事業費合計（千円） （H30～H32）	事業費合計（千円） （H30）	事業費合計（千円） （H31）	事業費合計（千円） （H32）
4	16	105,445	35,041	35,202	35,202

【指標】

指 標 名	現 在 値		前期（H30）	中期（H34）	後期（H38）
観光入込客数	H26	765,530人	790,000人	820,000人	850,000人

【施策】

施 策 名 称	掲載ページ
(1)総合的な推進体制、ビジョンの確立	195～196
(2)既存施設や観光資源の保全、有効活用	197～198
(3)観光情報の提供、サービスの向上	199～200
(4)観光イベントの魅力向上	201

3-6 観光の振興

(1)総合的な推進体制、ビジョンの確立

事業名		事業概要		
事業No.	314	近年の観光振興の動向に対応し、さらなる観光入込の増加や美幌の特色を活かした観光振興施策を展開しつつ、各関連団体とも連携を密にして、魅力ある観光地づくりを目指すとともに、多様な方法により情報発信の強化を図る。		
観光推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	町外者に美幌町の魅力や特産品をPRする。 町内業者の各種出店事業の助成を行う。 町外への各種出店事業のサポートする。		町外者に美幌町の魅力や特産品をPRする。 町内業者の各種出店事業の助成を行う。 町外への各種出店事業のサポートする。	町外者に美幌町の魅力や特産品をPRする。 町内業者の各種出店事業の助成を行う。 町外への各種出店事業のサポートする。
	2,349 千円		2,350 千円	2,350 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	7,049 千円

事業名		事業概要		
事業No.	315	観光団体（美幌観光物産協会、美幌町観光まちづくり協議会等）との連携を強化し、美幌町の特色を活かした魅力ある観光地づくりを実施するとともに、広域的な連携も視野に入れながら観光及び物産の振興を図る。		
観光団体等連携強化事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	美幌町観光まちづくり協議会負担金 1,400千円 美幌観光物産協会補助金10,074千円		美幌町観光まちづくり協議会負担金 1,400千円 美幌観光物産協会補助金10,074千円	美幌町観光まちづくり協議会負担金 1,400千円 美幌観光物産協会補助金10,074千円
	11,474 千円		11,474 千円	11,474 千円
	グループ名 経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	34,422 千円

事業名		事業概要		
事業No.	316	「阿寒摩周国立公園広域観光協議会」、「美幌地区3町広域観光協議会」に加盟、連携し広域観光の振興を図るほか、新たな広域連携も視野に入れながら事業展開を目指す。		
広域観光連携強化事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	広域で組織する各種観光関係協議会に加入し連携を図りながら事業を推進する。 各観光関係団体への負担金		広域で組織する各種観光関係協議会に加入し連携を図りながら事業を推進する。 各観光関係団体への負担金	広域で組織する各種観光関係協議会に加入し連携を図りながら事業を推進する。 各観光関係団体への負担金
	642 千円		642 千円	642 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	1,926 千円

3-6 観光の振興

(1)総合的な推進体制、ビジョンの確立

事業名		事業概要	
事業No.	317	観光関連団体と連携を強化し、既存組織の活性化を図るとともに、新規の連絡協議会の組織化を目指すとともに、美幌町の魅力を十分に活かした観光振興の中心となる人材を育成する。	
観光振興ネットワークシステム構築事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	町、商工会議所、観光物産協会、農協、森林組合、金融機関がメンバーとなり平成29年度に設立された美幌町観光まちづくり協議会（事務局：商工会議所）で協議しながら、町内各団体が連携して事業を進める。	町、商工会議所、観光物産協会、農協、森林組合、金融機関がメンバーとなり平成29年度に設立された美幌町観光まちづくり協議会（事務局：商工会議所）で協議しながら、町内各団体が連携して事業を進める。	町、商工会議所、観光物産協会、農協、森林組合、金融機関がメンバーとなり平成29年度に設立された美幌町観光まちづくり協議会（事務局：商工会議所）で協議しながら、町内各団体が連携して事業を進める。
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3-6 観光の振興

(2)既存施設や観光資源の保全、有効活用

事業名		事業概要	
事業No.	318	自然環境の保全に十分配慮しながら、自然教育体験の推進や景観などの地域資源を活かして観光資源化を図る。	
観光資源保全事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	自然環境の保全方法や観光資源化を検討し振興を図る。 「美幌峠を美しくする会」による美化活動	「美幌峠を美しくする会」による美化活動及び平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。	「美幌峠を美しくする会」による美化活動及び平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要	
事業No.	319	近年の旅行形態に対応した「道の駅」などの集客施設や情報発信の拠点となる施設建設の検討。	
集客・情報発信施設検討事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	関係団体等と連携し調査、研究を図り進める。	平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。	平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要	
事業No.	320	ターミナル物産センターに関する施設を改修し、利用者の安全性確保や利便性及び満足度を向上させる。	
ターミナル物産センター改修等整備事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	適宜、ターミナル物産センターに関する施設を改修する。	適宜、ターミナル物産センターに関する施設を改修する。	適宜、ターミナル物産センターに関する施設を改修する。
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

3-6 観光の振興

(2)既存施設や観光資源の保全、有効活用

事業名		事業概要		
事業No.	321	峠の湯びほろの改修を行い、観光客及び町民が安心して利用出来る施設としての維持管理を行う。		
峠の湯びほろ改修等整備事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	修繕料（電動制御弁、床暖ポンプ、チップボイラ）5,896千円 小破修繕 2,000千円 緊急を要する修繕 2,000千円 温泉改修調査 1,728千円		小破修繕 2,000千円 緊急を要する修繕 2,000千円 その他修繕 8,000千円	小破修繕 2,000千円 緊急を要する修繕 2,000千円 その他修繕 8,000千円
	11,624 千円		12,000 千円	12,000 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	35,624 千円

事業名		事業概要		
事業No.	322	「美幌峠」から「みどりの村」までを、「峠の湯びほろ」などの既存施設や「白樺並木（通称：ロマンチック街道）」などの観光資源、さらには中心市街地を含め、点から線、さらには線から面として展開する観光を推進する。		
観光資源連携事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	点から線、面への展開推進を図るため、既存の観光資源の再確認を含め検討する。		平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。	平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.	323	高規格道路の整備が進められる中、「美幌インターチェンジ」付近に、街なかや美幌峠などへの誘導するための『情報の発信』を中心とした施設整備について、関係団体等と連携を図りながら調査及び検討を行う。		
情報休憩施設等整備事業				
manifesto	○			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	関係団体と連携を図りながら、「情報発信方法」「休憩施設のあり方」について、調査・研究を行う。		平成30年度までの調査・研究内容を踏まえて検証する。	平成30年度までの調査・研究内容を踏まえて検証する。
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

3-6 観光の振興

(3)観光情報の提供、サービスの向上

事業名		事業概要			
事業No.		324		既存の観光情報媒体や発信方法を再確認し、その後、観光客に情報が届くような仕組みを関係団体等と検討し進める。	
観光情報システム推進事業					
マニフェスト		－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	美幌峠レストハウスにフリーWi-fiを設置するとともに、大型モニタを使い観光PR動画を放映する。		美幌峠レストハウスにフリーWi-fiを設置するとともに、大型モニタを使い観光PR動画を放映する。		美幌峠レストハウスにフリーWi-fiを設置するとともに、大型モニタを使い観光PR動画を放映する。
	652 千円		436 千円		436 千円
グループ名		経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	
				1,524 千円	

事業名		事業概要		
事業No.	325	関係団体と連携しながら町内業者及び町民全体として、ホスピタリティが向上するように気運を高める。		
観光ホスピタリティ向上事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	関係団体と連携しながら、ホスピタリティの向上について、調査、研究を行う。 ホスピタリティの向上に繋がるような気運の高め方について検討する。		平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。	平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要	
事業No.	326	外国人が安心して訪問できるよう、外国語表記の案内版や標識について、設置場所や標記方法などを調査し整備を推進する。（道路管理者等への要望）	
国際観光推進事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	外国語表記の案内版や標識について、設置場所や標記方法などを調査し整備を推進する。（道路管理者等への要望）	外国語表記の案内版や標識について、設置場所や標記方法などを調査し整備を推進する。（道路管理者等への要望）	外国語表記の案内版や標識について、設置場所や標記方法などを調査し整備を推進する。（道路管理者等への要望）
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

3-6 観光の振興

(3)観光情報の提供、サービスの向上

事業名		事業概要		
事業No.	327	関係団体と連携し、宿泊施設を誘致する。		
宿泊施設誘致推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	関係団体と連携し、新規進出しやすい環境整備について検討する。	平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。	平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。	
	千円	千円	千円	
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円	

事業名		事業概要	
事業No.	328	関係団体等と連携を図りながら、「滞在型観光」や「滞留型・体験型観光」を推進します。	
滞在型観光推進事業			
マニフェスト	○		
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	地域資源を再調査する。 体験型観光のメニュー化を検討する。 受入体制づくりについて検討する。	平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。	平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。
	千円	千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費

事業名		事業概要				
事業No.						
マニフェスト						
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度	
	千円		千円		千円	
グループ名				3年間の事業費		千円

3-6 観光の振興

(4)観光イベントの魅力向上

事業名		事業概要				
事業No.		329				
観光イベント推進事業		関係団体と連携し体験型イベントの実施等観光客のニーズに対応した各イベントの推進を図り、観光客誘致及び町民が一体となって楽しめる環境づくりを行い交流人口の増加に努め、参加者の満足度をさらに向上させることにより地域の活性化に繋げる。				
マニフェスト						－
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度	
	美幌観光和牛まつり補助金 4,000千円 びほろ冬まつり補助金 2,300千円 びほろ夏まつり補助金 2,000千円		美幌観光和牛まつり補助金 4,000千円 びほろ冬まつり補助金 2,300千円 びほろ夏まつり補助金 2,000千円		美幌観光和牛まつり補助金 4,000千円 びほろ冬まつり補助金 2,300千円 びほろ夏まつり補助金 2,000千円	
	8,300 千円		8,300 千円		8,300 千円	
	グループ名		経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	
				24,900 千円		

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

事業名		事業概要				
事業No.						
マニフェスト						
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度	
	千円		千円		千円	
グループ名				3年間の事業費		千円

3 まちの資源や持ち味を、**活**力に換えていくまちづくり

3-7 地域特産品の振興

施策数	事業数	事業費合計（千円） （H30～H32）	事業費合計（千円） （H30）	事業費合計（千円） （H31）	事業費合計（千円） （H32）
2	5	3,000	1,000	1,000	1,000

【指標】

指 標 名	現 在 値		前期（H30）	中期（H34）	後期（H38）
新たな特産品などの開発件数	H26	1件	3件	5件	7件

注）目標値は累計

【施策】

施 策 名 称	掲載ページ
(1)地域特産品の開発・育成	203
(2)地域特産品のP R・販売	204

3-7 地域特産品の振興

(1) 地域特産品の開発・育成

事業名		事業概要		
事業No.	330	研究機関、高校、大学等と連携による特産品の開発について支援を行う。		
地域特産品開発支援事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	研究機関、高校、大学等と連携し特産品の開発支援を行う。		研究機関、高校、大学等と連携し特産品の開発支援を行う。	研究機関、高校、大学等と連携し特産品の開発支援を行う。
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.	331	本町の質の高い農畜産物をはじめ、地域資源を活用した特産品開発を支援し、官民一体となった特産品の開発を支援する。 また、ホームページなどを活用した特産品のPR及び販路拡大の促進を図る。		
地域特産品開発推進事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	本町の地域資源を活用した特産品開発及び販路開拓等を支援し、特産品の付加価値の向上 特産品開発等支援事業の制度設計及び実施 新特産品開発支援事業 2件×500千円＝1,000千円		本町の地域資源を活用した特産品開発及び販路開拓等を支援し、特産品の付加価値の向上 特産品開発等支援事業の実施 新特産品開発支援事業 2件×500千円＝1,000千円	本町の地域資源を活用した特産品開発及び販路開拓等を支援し、特産品の付加価値の向上 特産品開発等支援事業の実施 新特産品開発支援事業 2件×500千円＝1,000千円
	1,000 千円		1,000 千円	1,000 千円
	グループ名 経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	3,000 千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度	平成32年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3-7 地域特産品の振興

(2)地域特産品のPR・販売

事業名		事業概要	
事業No.	332	地場産品の販路拡大を官民一体で推進する。びほろブランド認証制度を活用し、地場産品の付加価値を高めていく。	
地場産品販路拡大事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	びほろブランド認証制度により、地場産品に付加価値を付け、認証商品を一体的に販路拡大する。	びほろブランド認証制度により、地場産品に付加価値を付け、認証商品を一体的に販路拡大する。	びほろブランド認証制度により、地場産品に付加価値を付け、認証商品を一体的に販路拡大する。
	千円	千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費

事業名		事業概要	
事業No.	333	美幌観光物産協会と連携し、町内業者が、各物産関連イベントに参加出来るようにする。	
物産関連イベント参加促進事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	美幌観光物産協会と連携し、物産関連イベントの情報を発信するとともに、町内事業者がイベントに参加際の支援をする。	美幌観光物産協会と連携し、物産関連イベントの情報を発信するとともに、町内事業者がイベントに参加際の支援をする。	美幌観光物産協会と連携し、物産関連イベントの情報を発信するとともに、町内事業者がイベントに参加際の支援をする。
	千円	千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費

事業名		事業概要	
事業No.	334	関係団体と連携し、地域特産品の認知度を向上させるための手法を検討し、併せて美幌町特産品認証制度の創設を検討する。	
地域特産品認知向上事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	関係団体と連携し、町内及び町外者に向けてのPR事業の内容を検討する。 「美幌町特産品認証制度」の実施	「美幌町特産品認証制度」の実施及び平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。	「美幌町特産品認証制度」の実施及び平成30年度までの検討内容を踏まえて検証する。
	千円	千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費

3 まちの資源や持ち味を、**活**力に換えていくまちづくり

3－8 消費者保護の充実

施策数	事業数	事業費合計（千円） （H30～H32）	事業費合計（千円） （H30）	事業費合計（千円） （H31）	事業費合計（千円） （H32）
1	3	16,737	5,537	5,600	5,600

【指標】

指 標 名	現 在 値		前期（H30）	中期（H34）	後期（H38）
消費生活相談件数	H26	121件	110件	100件	90件

【施策】

施 策 名 称	掲載ページ
(1)消費者の保護	206

3-8 消費者保護の充実

(1)消費者の保護

事業名		事業概要			
事業No.		335		消費生活トラブルの未然防止・被害の拡大防止のため、消費生活センターの相談業務を委託している美幌消費者協会との連携を強化し、また、津別町との消費生活相談業務の広域的な対応整備、相談体制の充実化を図ることにより、消費者生活の安全を促進する。	
消費者保護対策事業					
マニフェスト		－			
年度別事業内容	平成30年度		平成31年度		平成32年度
	消費者生活相談員養成 消費者生活相談業務委託 消費者対策調査業務委託 消費者生活支援業務委託 消費者協会補助金		消費者生活相談員養成 消費者生活相談業務委託 消費者対策調査業務委託 消費者生活支援業務委託 消費者協会補助金		消費者生活相談員養成 消費者生活相談業務委託 消費者対策調査業務委託 消費者生活支援業務委託 消費者協会補助金
	5,537 千円		5,600 千円		5,600 千円
グループ名		経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	
				16,737 千円	

事業名		事業概要	
事業No.	336	消費者協会等との連携強化により、まち育出前講座などを活用し、消費者自身が被害を避ける能力を身につけられるように、若年層に対する啓発・教育の強化を図る。	
消費者生活被害防止事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	消費者協会との連携による被害の情報提供・出前講座	消費者協会との連携による被害の情報提供・出前講座	消費者協会との連携による被害の情報提供・出前講座
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要	
事業No.	337	消費者保護に向けた条例の制定に向け調査・研究。	
消費者生活調査研究事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	条例制定に向け調査・研究		
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円